

Good luck . Good life .

SANKYO
REPORT

第56期

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。第56期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）のご報告をするにあたり、ここにご挨拶を申し上げます。

2021年3月期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たず、再拡大の兆しも見られることから、経済への影響の長期化が懸念されており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当パチンコ・パチスロ業界では、遊技機規則の改正に伴う旧規則機の設置期限が迫る中、2020年4月に発せられた一度目の緊急事態宣言下において、パラーの全国的な休業や稼働の低下、一時的に新台入替が停滞するなど、厳しい市場環境に直面いたしました。この緊急事態宣言が解除された2020年5月下旬以降、パラーの稼働やメーカーの遊技機販売台数は回復の兆しを見せておりましたが、2021年に入り再び首都圏をはじめとする全国主要都市で緊急事態宣言が発令され、パラーの稼働や遊技機の新台販売市場は伸び悩みを見せる結果となりました。

こうした中、当社グループではパチンコ機9タイトル、パチスロ機2タイトルを発売いたしました。コロナ禍による市場動向を見極めたうえで、販売タイトル数を絞ったことから、例年に比べ販売タイトル数は減少したものの、新たなゲーム性である「遊タイム」を搭載した商品や、液晶非搭載のドラム機やドット機など、多種多様な商品を投入し需要を喚起してまいりました。

以上の結果、売上高581億円（前期比25.9%減）、営業利益65億円（同47.5%減）、経常利益74億円（同44.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益57億円（同55.9%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

パチンコ機関連事業

パチンコ機関連事業につきましては、新規9タイトル（リユース機を除く）を発売いたしました。SANKYOブランドにおいては、業界第1弾となる「遊タイム」を搭載した「フィーバー真花月2夜桜バージョン」（2020年4月）、近年では異例のロングラン販売となった「フィーバー戦姫絶唱シンフォギア」の後継機である「フィーバー戦姫絶唱シンフォギア2」（2020年4月）、人気アイドルプロデュースゲームとタイアップした「フィーバーアイドルマスター ミリオンライブ！」（2021年2月）などを発売いたしました。



代表取締役会長

加藤 孝行



代表取締役社長

石原 明彦

Bistyブランドにおいては、「コードギアス 叛逆のルルーシュ」（2021年1月）、JBブランドにおいては、「フィーバークィーンII」（2020年10月）、「パトラッシュV」（2021年3月）を発売いたしました。

以上の結果、売上高523億円（前期比13.6%減）、営業利益129億円（同12.8%減）、販売台数126千台となりました。

パチスロ機関連事業

パチスロ機関連事業につきましては、Bistyブランドの「シャア専用パチスロ 逆襲の赤い彗星」（2020年8月）、「パチスロ アイドルマスター ミリオンライブ！」（2021年3月）を発売いたしました。第4四半期に発売を予定しておりましたSANKYOブランドのパチスロ機1タイトルを次期に先送りしたため、パチスロ機の発売は2タイトルにとどまりました。

以上の結果、売上高30億円（前期比73.6%減）、営業損失18億円（前連結会計年度は24億円の営業利益）、販売台数7千台となりました。

補給機器関連事業

補給機器関連事業につきましては、売上高25億円（前期比57.1%減）、営業損失89百万円（前連結会計年度は3億円の営業利益）となりました。

その他

その他につきましては、売上高2億円（前期比53.0%減）、営業利益26百万円（前連結会計年度は1億円の営業損失）となりました。

2022年3月期の見通し

次期（2022年3月期）につきましては、新規則機への入替需要の盛り上がりや、各メーカーの新規則機の開発ノウハウの高まり、内規等の改正による遊技機のゲーム性の拡充により、遊技機販売市場が好転することを期待しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、パラーの稼働改善の動きに足

連結財務ハイライト (2021年3月期)

売上高

58,129百万円 (前期比 25.9%減)

経常利益

7,488百万円 (前期比 44.4%減)

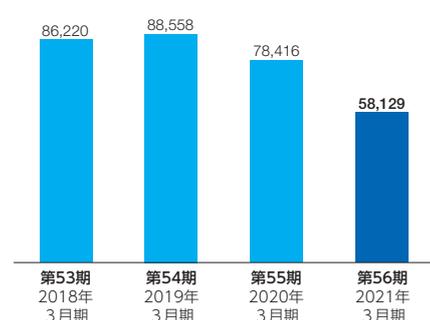
営業利益

6,587百万円 (前期比 47.5%減)

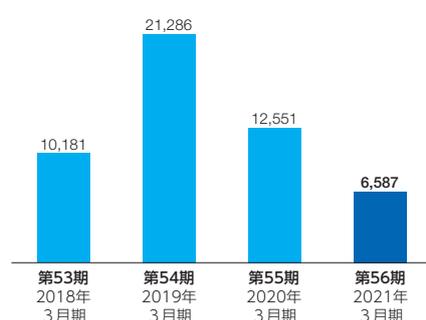
親会社株主に帰属する当期純利益

5,749百万円 (前期比 55.9%減)

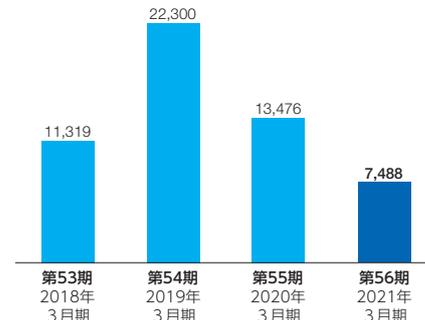
売上高 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



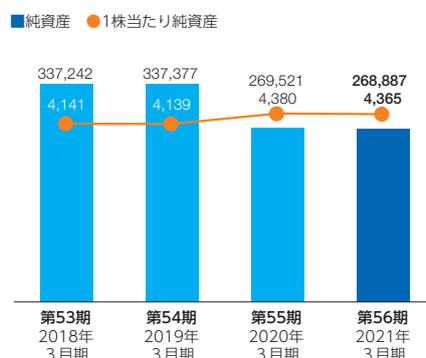
経常利益 (単位:百万円)



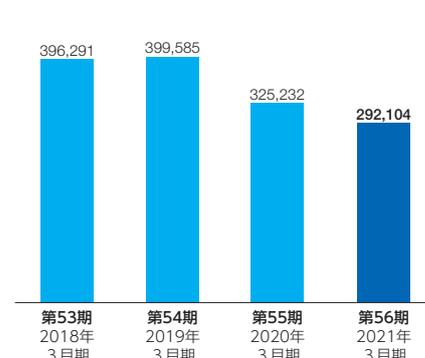
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)
1株当たり当期純利益 (単位:円)



純資産 (単位:百万円)
1株当たり純資産 (単位:円)



総資産 (単位:百万円)



踏みが見られることや、新規規機への完全移行を前に、閉店や設置台数の減台などの動きも想定され、引き続き厳しい環境下での競争が予想されます。

当社グループにおきましては、実績のあるシリーズ機、新規版權とのタイアップ機など、ファンに対し訴求力の高いパチンコ機を提供することで、入替需要への対応、パーラーの稼働に貢献してまいります。また、前年度2タイトルの発売にとどまったパチスロにおいては、今年度は販売タイトル数を4タイトルに増加させることで、厳しい環境下においても販売増・シェアアップを目指してまいります。

以上に基づき、当社グループの次期のパチンコ販売台数は154千台、パチスロ販売台数は30千台を計画しており、連結業績見通しは次のとおりであります。

● 2022年3月期 連結業績予想

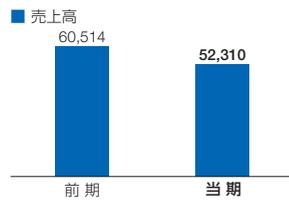
売上高	73,000百万円	(前期比 25.6%増)
営業利益	8,900百万円	(前期比 35.1%増)
経常利益	9,600百万円	(前期比 28.2%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	6,600百万円	(前期比 14.8%増)
1株当たり当期純利益	107.87円	
1株当たり年間配当金	100円	
うち中間配当金	50円	

セグメント別営業概況

パチンコ機関連事業

売上高

52,310百万円
(前期比 13.6%減)



事業内容

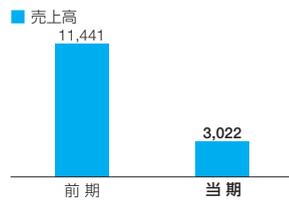
パチンコ機、パチンコ機ゲージ盤の製造販売、関連部品販売及びパチンコ機関連ロイヤリティー収入



パチスロ機関連事業

売上高

3,022百万円
(前期比 73.6%減)



事業内容

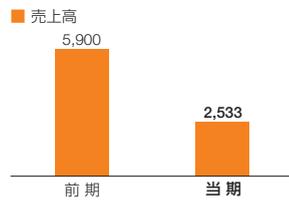
パチスロ機の製造販売、関連部品販売及びパチスロ機関連ロイヤリティー収入



補給機器関連事業

売上高

2,533百万円
(前期比 57.1%減)



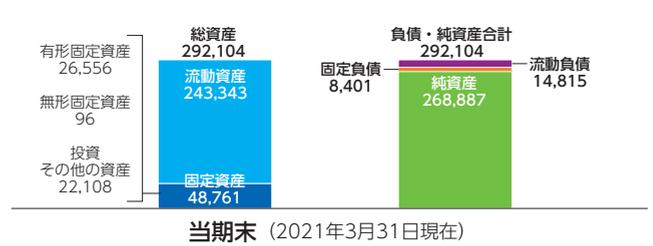
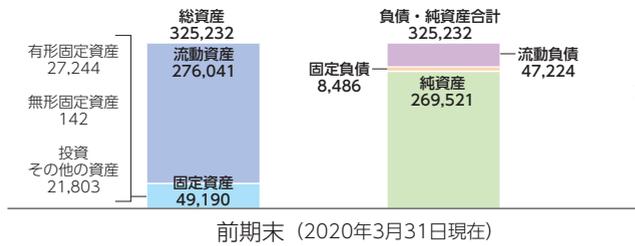
事業内容

パチンコ・パチスロ補給装置、カードシステム機器、ホール設備周辺機器販売及び補給機器関連ロイヤリティー収入

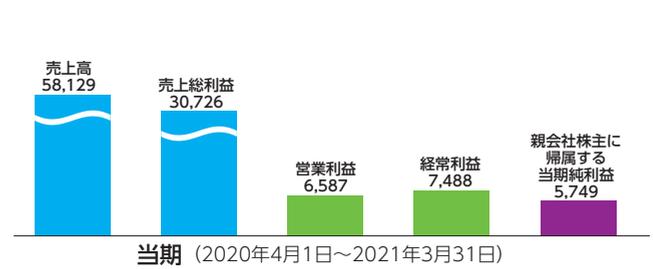
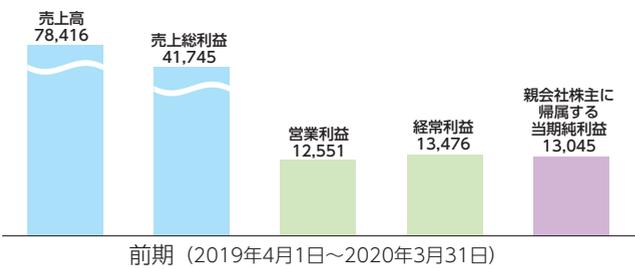


連結財務諸表

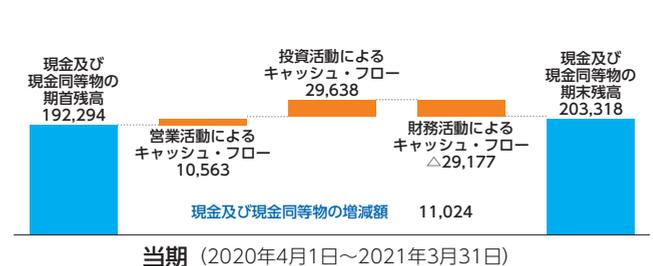
財政状態 (単位: 百万円)



経営成績 (単位: 百万円)



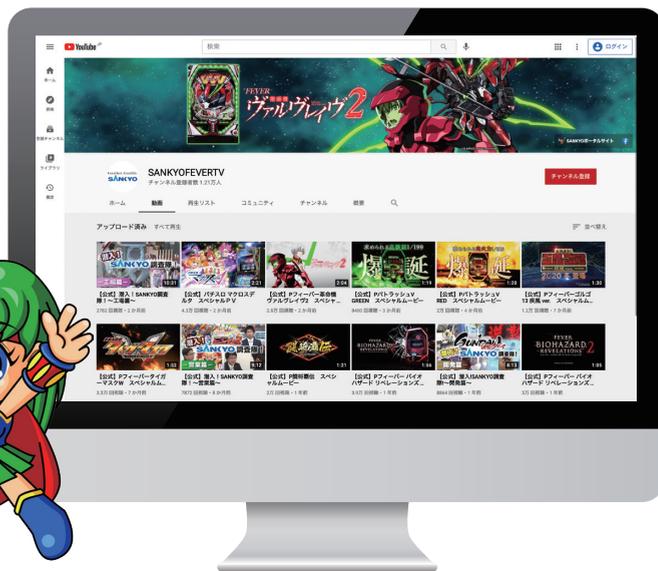
キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)



～SANKYOの YouTubeチャンネルをご紹介～

「SANKYOFEVERTV」は、2010年より開設したSANKYOの公式YouTubeチャンネルです。当チャンネルでは新機種のプロモーション映像をはじめ、イベントレポートや「潜入！SANKYO調査隊！」といった様々な動画を公開しています。

今後も最新動画を随時更新してまいりますので是非ともご覧ください。



プロモーション映像



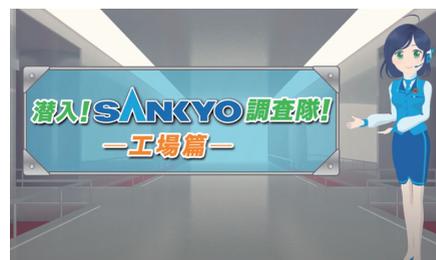
▲【公式】P/Patrashev V RED スペシャルムービー
当社グループが販売する新機種のプロモーション映像を公開。一足先に機種の演出などの映像をご覧ください。どの映像も機種の魅力が詰まった迫力満点なものとなっています。

イベントレポート



▲【公式】「C3AFA TOKYO 2019」イベントレポート
当社は「C3AFA TOKYO」や「AnimeJapan」、「ニコニコ超会議」等のイベントに出展しています。イベントで行われた実機の展示会やステージの様子など、会場の盛り上がりを感じていただけます。

潜入！SANKYO調査隊！



▲【公式】潜入！SANKYO調査隊！～工場篇～
SANKYOの内部に潜入して開発、製造、営業といったパチンコ台ができるまでの過程を様々な角度から紹介しています。普段見ることのない製作現場のリアルな雰囲気を感じることができます。



SANKYO FEVER TV

▶ <https://www.youtube.com/user/SANKYOFEVERTV/featured>



株主優待のご案内

毎年3月31日ならびに9月30日現在の株主名簿に記録された1単位（100株）以上を保有の株主様に、群馬県高崎市にあるゴルフ場『吉井カントリークラブ』でご利用いただける優待券を以下の条件に基づいて贈呈いたします。

● 贈呈基準

保有株式数	ご利用日	優待内容	贈呈枚数
100～999株	平日	10,000円割引券	1枚／1回
	土日、祝日	5,000円割引券	
1,000～9,999株	全日	プレーフィー無料券	1,000株につき1枚／1回
10,000株～	全日	プレーフィー無料券	一律10枚／1回

● 発送日・有効期限

対象となる株主様	発送日	有効期限
3月31日現在の株主様	6月下旬	翌年の2月末まで
9月30日現在の株主様	12月初旬	翌年の8月末まで



吉井カントリークラブ

〒370-2138
群馬県高崎市吉井町下奥平554
ホームページ：
<https://www.ycc-golf.co.jp/>

会社概要

商号	株式会社 SANKYO (登記社名 株式会社 三共)
本社	東京都渋谷区渋谷三丁目29番14号
設立	1966年4月
資本金	148億4千万円
従業員数	連結：964名 単体：784名
主要な事業内容	遊技機（パチンコ機、パチスロ機）の製造 及び販売、補給機器等の設計施工及び販売
連結子会社	株式会社三共エクスセル 株式会社ビスティ 株式会社ジェイビー

役員 (2021年6月29日現在)

代表取締役会長	CEO	毒島 秀行
代表取締役社長	COO	石原 明彦
取締役副社長執行役員	営業本部長 兼 商品本部長	富山 一郎
社外取締役		木谷 太郎
社外取締役		山崎 博行
常勤監査役		大久保 隆史
監査役		石山 俊明
社外監査役		真田 芳郎
社外監査役		野田 典義
専務執行役員	知的財産本部長 兼 商品本部副本部長 兼 開発部長	小倉 敏男
専務執行役員	管理本部長 兼 製造本部・事業企画部管掌 兼 総務部長	大島 洋子
常務執行役員	製造本部長	高井 克昌
執行役員	営業本部副本部長	東郷 裕二
執行役員	商品本部	福田 隆
執行役員	商品本部 商品部長	堤 順一
執行役員	営業本部副本部長 兼 販売戦略部長	尼子 勝紀
執行役員	管理本部副本部長 兼 経営企画部長 兼 経理部長	高橋 博史
執行役員	商品本部 商品企画部長	長谷川 浩二
執行役員	商品本部 PS開発部長	高林 慎悟

ホームページのご案内

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

SANKYO 検索 <https://www.sankyo-fever.co.jp/>

株式会社 SANKYO

本社：〒150-8327 東京都渋谷区渋谷三丁目29番14号
お問い合わせ先：☎ 03-5778-7777 (代表)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告(URL: https://www.sankyo-fever.co.jp/koukoku.html)

株式の状況

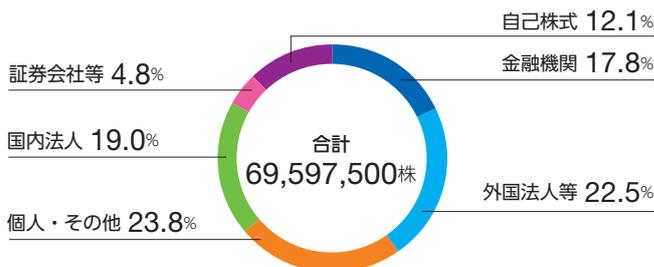
発行可能株式総数	144,000,000株
発行済株式総数	69,597,500株
株主数	16,457名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マーフコーポレーション	8,346	13.64
光通信株式会社	4,229	6.91
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	4,152	6.78
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,132	3.48
毒島 秀行	2,031	3.32
毒島 章子	2,006	3.27
赤石 典子	1,906	3.11
SMBC日興証券株式会社	1,337	2.18
株式会社りそな銀行	937	1.53
毒島 壮	828	1.35

(注) 1. 持株数は千株未満、持株比率は小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式(8,412,575株)を控除して計算しております。

株式の所有者別構成比



この冊子は環境保全のため、植物油インキを使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。